
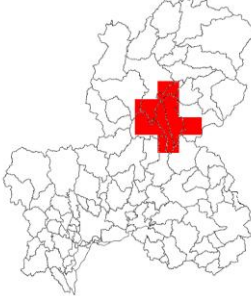


ヒゲネワチガイソウ	<i>Pseudostellaria palibiniana</i> (Takeda) Ohwi	絶滅危惧I類
		ナデシコ科
選定理由	生育地が限定されて狭く、個体数が著しく少ない。	写真(岐阜県博物館) 標本 
形態の特徴	茎は直立し、高さ10-20cm。上部の4葉は仮輪生状。ややふくらんだ根が1-4個ある。花は単生し、花柄に毛がない。萼片や花弁は5-7個。	
生態的特徴	山地の林縁の草の間に生える。	
分布状況	朝鮮半島に分布し、日本では本州の福島県から中部地方に分布する。	
減少要因	開発などによって生育環境が減少している。	
保全対策	生育地の生育環境の保全。	
特記事項		
参考文献	北川政夫(1982)ナデシコ科. 日本の野生植物1 離弁花類. 平凡社	

文責:千藤克彦